

アジア諸国の経済概況

海外進出

進出国

基本情報

	日本	中国	ベトナム	タイ	フィリピン	インドネシア
人口 (人) [2022年調べ、 (出所)総務省統計局、 JETRO]	1億2,483万	14億 1,260万	9,851万	6,617万	1億903万	2億7,224万
国土 (万km ²) [2022年調べ、(出 所)JETRO]	37.8	960	33.1	51.3	30.0	191.6
実質GDP 成長率 (%) [2021年調べ、(出所)IMF]	+1.7	+8.1	+2.6	+1.5	+5.7	+3.7
1人あたり GDP (米ドル) [2021年調べ、(出所)IMF]	39,301	12,561	3,717	7,232	3,576	4,361
進出日系 企業数 (社) [2022年調べ、 (出所)外務省]	—	31,047	2,306	5,856	1,377	2,046

中国

- + 現地マーケットの規模・成長性
- + 強固なサプライチェーン
- 現地企業、他の外資との競争が厳しい
- 米中摩擦等、国際間対立が深化

タイ

- + インフラ・法制運用等の事業環境の整備
- + 現地マーケットの規模
- 進出企業間の競争激化
- 労働コストの上昇

ベトナム

- + サービス業の進出障壁が低く多様な業種が進出可能
- + 優秀な人材
- 進出企業間の競争激化
- 管理者クラスの人材確保が困難

フィリピン

- + 英語が通じ、安価な労働力を確保可能
- + 現地マーケットの成長性
- 人件費以外の運営コストが高くなる傾向がある
- 法制度の運用が不透明

インドネシア

- + 現地マーケットの規模・成長性
- + ワーカークラスの人材豊富
- 多くの初期投資が必要
- 法制度の運用が不透明